

# 高校生による地域での 学びと高等教育への期待

令和5年11月25日(土)  
14時~16時(開場:13時30分)

東京駅の「学校マルシェ」で販売(和歌山県立神島高校)

淑徳大学地域創生学部は、地域の見方や考え方を理解し、実践的かつ体験的な学習活動を通して、地域資源の活用による地域文化の振興や地域産業の発展を担う職業人として必要な資質や能力を育成することを教育研究上の目的として、2023年4月に開設されました。

全国的に進む少子高齢化や、とりわけ東京等の都市圏域以外の地域における人口減少、「失われた20年」と呼ばれる経済状況のなかで、地域創生が求められていることとともに高校生に限らず若い人達の間で地元志向が広がっていることを背景にしています。

和歌山県は地域創生(地方創生)の文脈において、人口減少などの「課題先進地」であるといわれておりますが、住民・関係団体・行政による地域創生(地方創生)の取り組みにおいて、加えて、今回ご登壇いただくような高校生による地域での学びにおいて、「課題解決の取り組みの先進地」であると考えております。地域における取り組みを行っている高校の現場からの活動を交流し、そこで得た経験や能力を、どのように高等教育につなげていくかを考えます。

## パネリスト

- 和歌山県立神島高等学校 那須 正樹 先生 神島屋(地域資源を活かした商品開発)
- 和歌山県立熊野高等学校 上村 桂 先生 サポーターズリーダー部(すべての命を救うプロジェクト)
- 和歌山県立箕島高等学校 山田江理奈 先生 「地球市民プロジェクト」
- 淑徳大学 地域創生学部長 矢尾板俊平 (登壇高校の50音順)

- 会場 紀南文化会館4F研修室 和歌山県田辺市新屋敷町1番地
- 主催 淑徳大学
- 後援 和歌山県教育委員会/有田市/田辺市/上富田町/淑徳大学同窓会

申込みフォーム

淑徳大学HP

